

株式会社新日本テスコム

土木建設業界向け
非破壊検査と周辺サービス

ご案内

九州建設技術フォーラム2018
出展資料

GPR 地中探査技術

車載型地中探査レーダー CAVIEX (商標登録申請済み)

概略性能 ユニットは日本信号(株)製を使用(詳細はカタログに記載)

探査幅 約1.8m(5ユニット)

探査速度 50km/h (推奨速度) 60km/h 以上も可

探査深さ 最大2m(通常1.5m)

表示機能 5ch波形同時表示(最大7ch)

GPSによる位置捕捉表示(MAP表示)

周囲のビデオ画像表示(前後左右)

平面スライス表示機能

販売品として
国産初

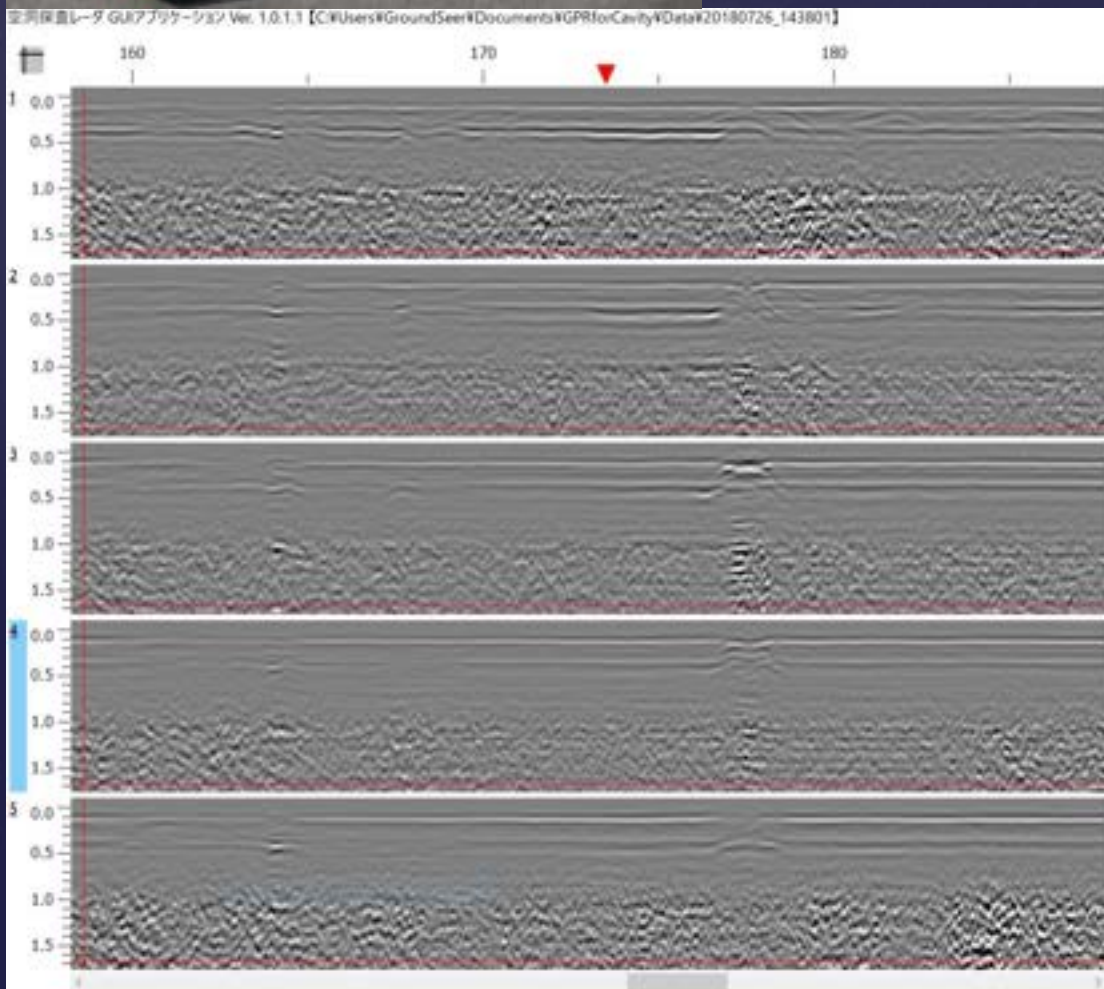
Made in japanの
安心感

NETIS登録申請中(平成30年度中取得見込み)

広大な工場敷地の空洞調査・埋設物調査

路面下の空洞調査・埋設物調査

護岸の空洞調査・埋設物調査



空洞を逃さない!!

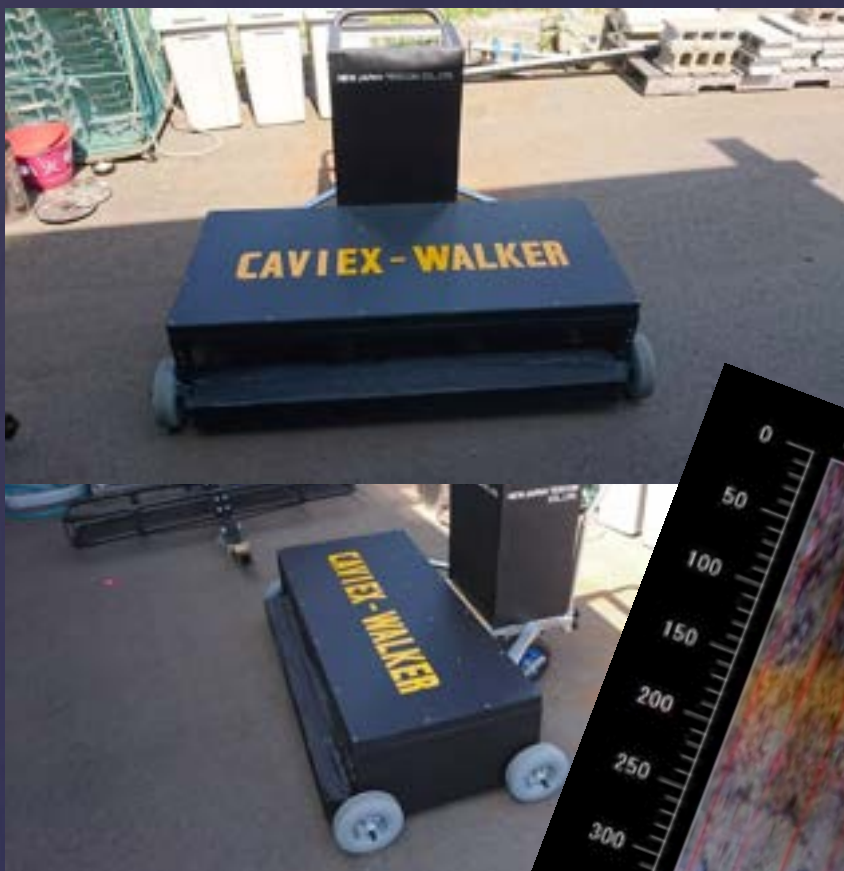
短時間で広大な面積を
探査!!

NJ-TSCOM GPR SERVICE

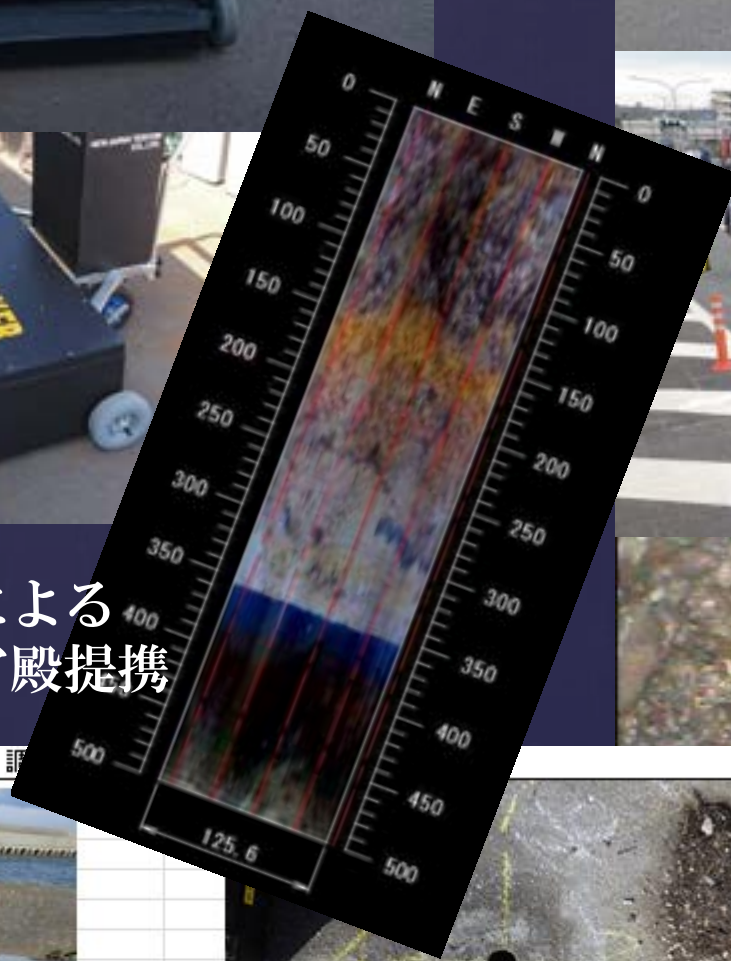
CAVIEX-WALKER GSSI社 SIR-DF

自社開発製品
歩道など幅1m前後を1回で
3側線の探査を行います。
探査幅 約1.2m
探査深さ 最大2m
GPS位置捕捉機能

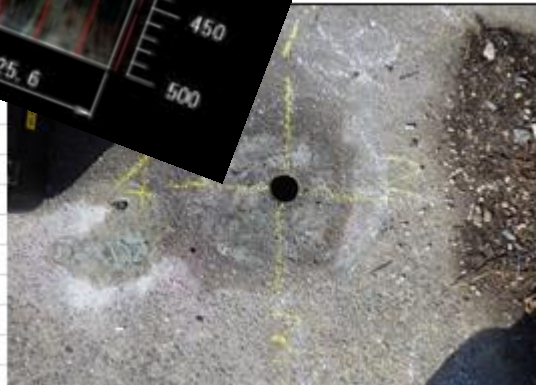
米国GSSI社製のハンディ
タイプ地中探査レーダーを
採用しています。
日本国内でも実績が高く、
信頼性・性能とも他社を圧倒
しています。



ボアホールカメラによる
画像処理（株）ボア殿提携



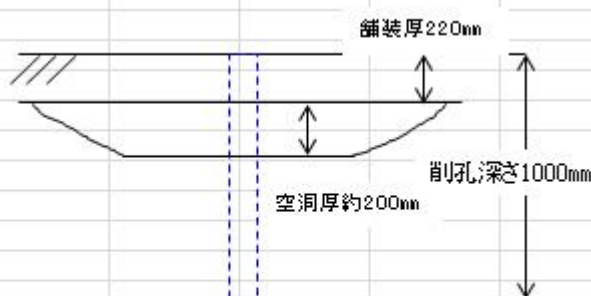
<コア削孔箇所>



<削孔箇所近景>

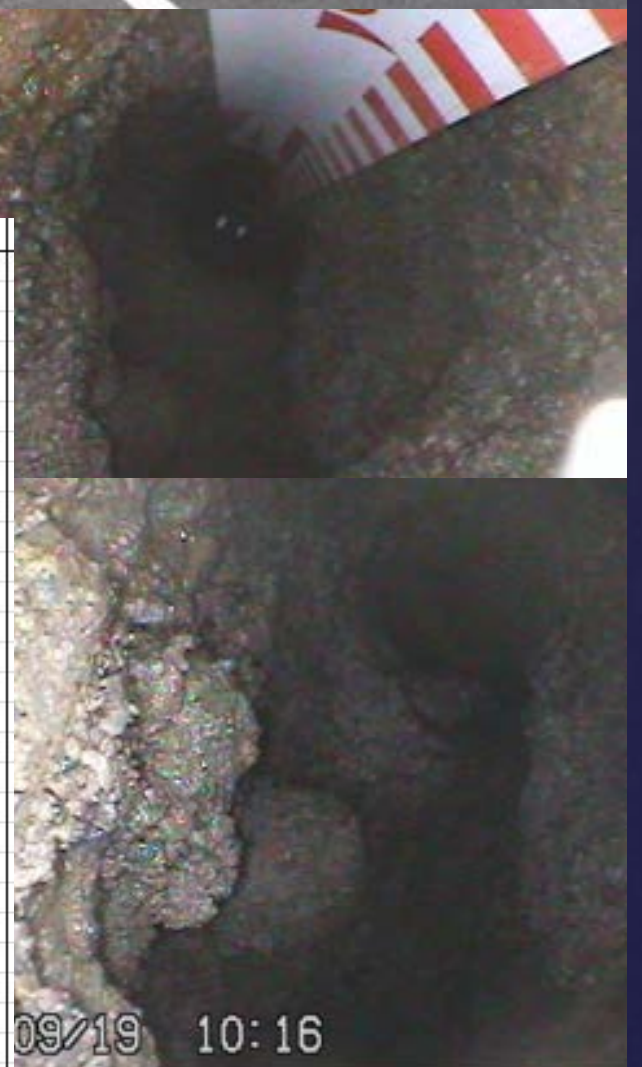


<コア内部状況(空洞部)>



コメント:舗装版直下に200mm程度の空洞を確認した。
範囲としてはそれほど広い範囲ではないと思われる。

<コア及びファイバー調査結果略図>



RCレーダーによる配筋探査技術

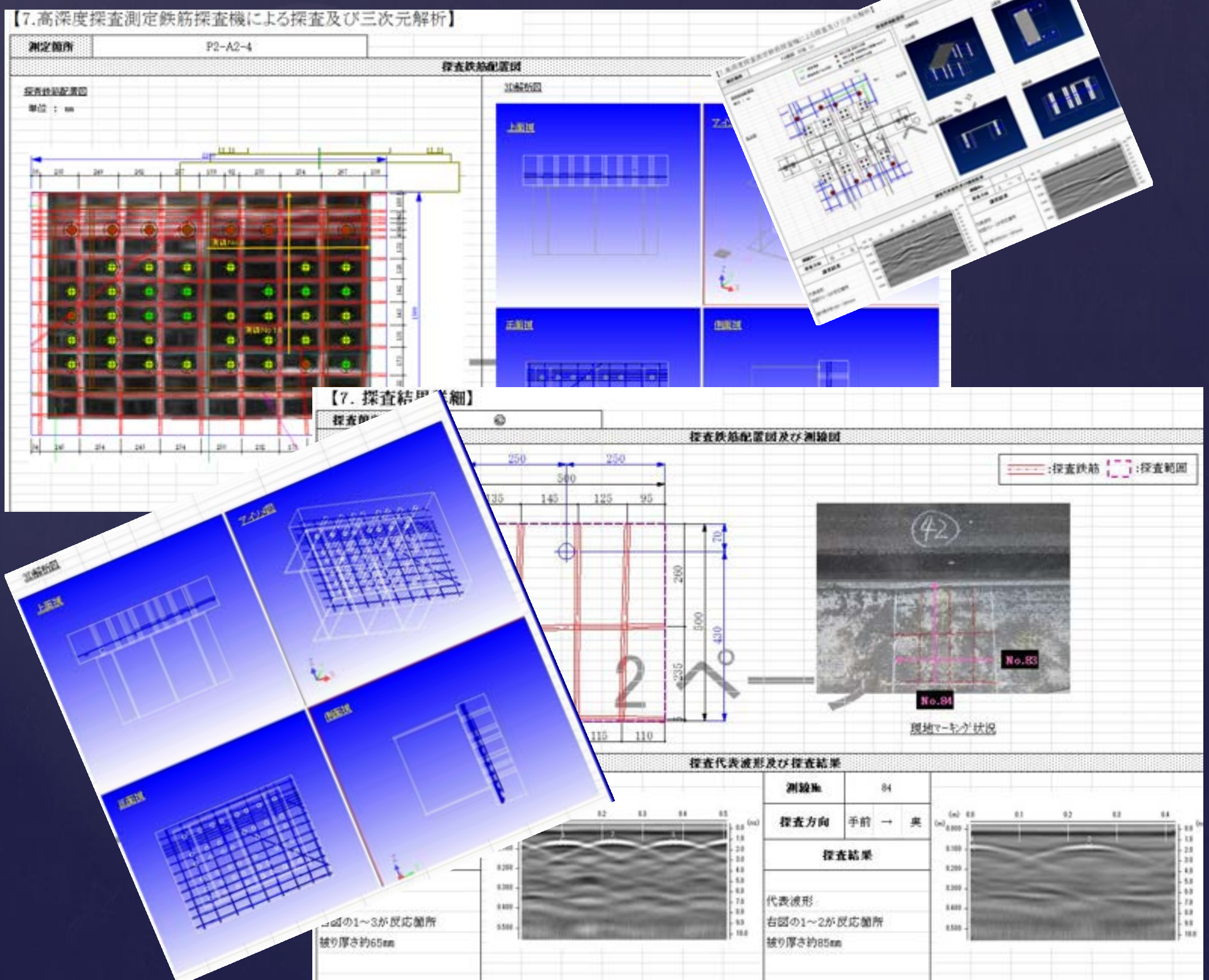
当社の技術

大分県を中心に九州全域・四国をカバーエリアとして橋梁補修工事・ビルのコア抜き前調査等で多数の実績を残しています。

特に橋梁補修工事においては「落橋防止・縁端拡幅・シーす管調査・巻き立て等」で活躍しています。

当社では品質確保のため(法)日本非破壊検査工業会の認定資格者が調査を実施します。

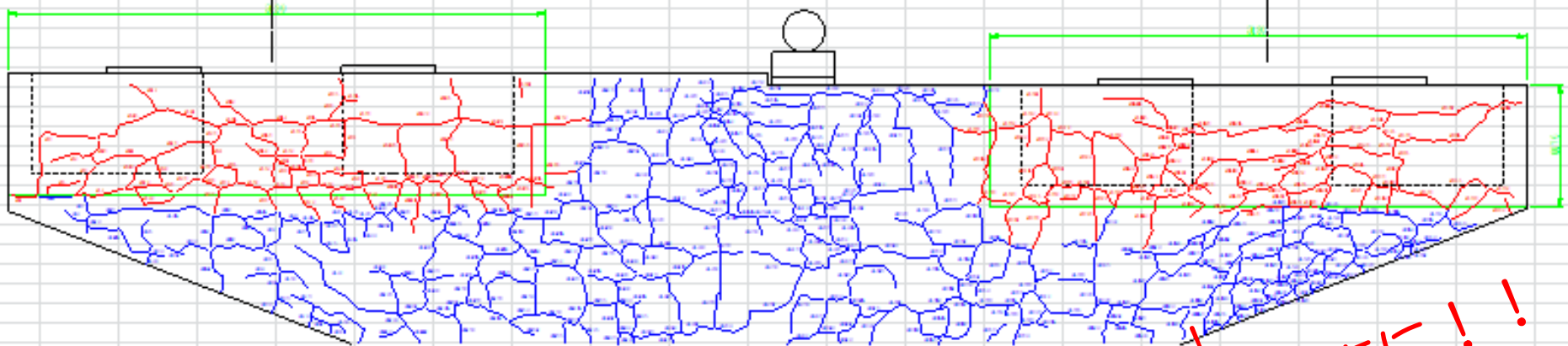
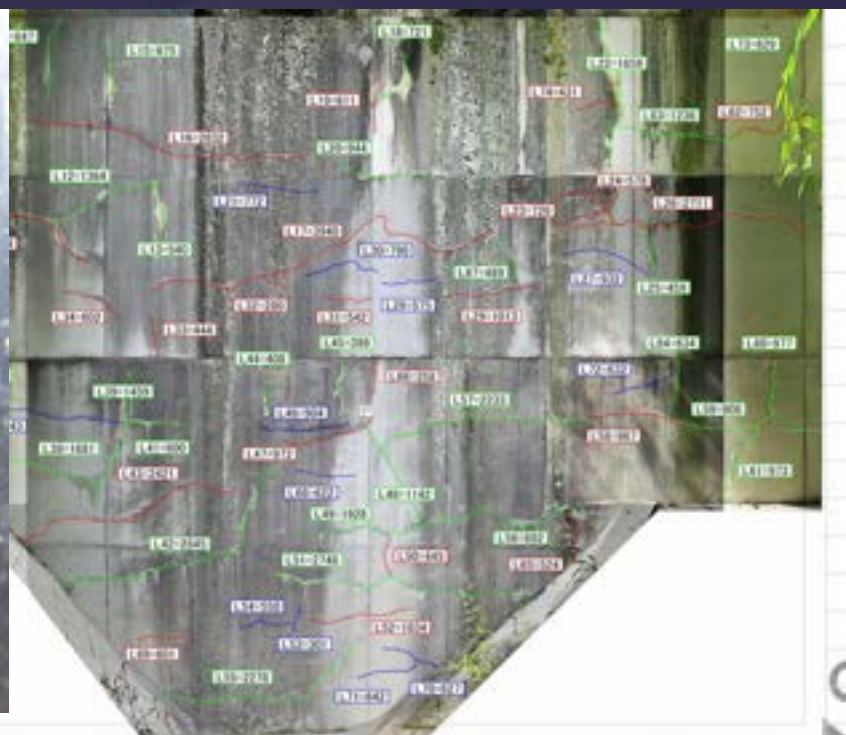
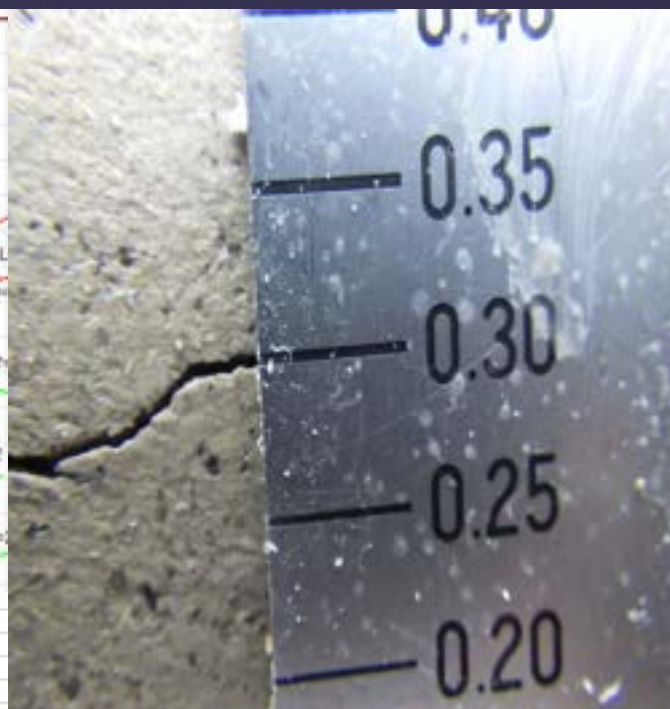
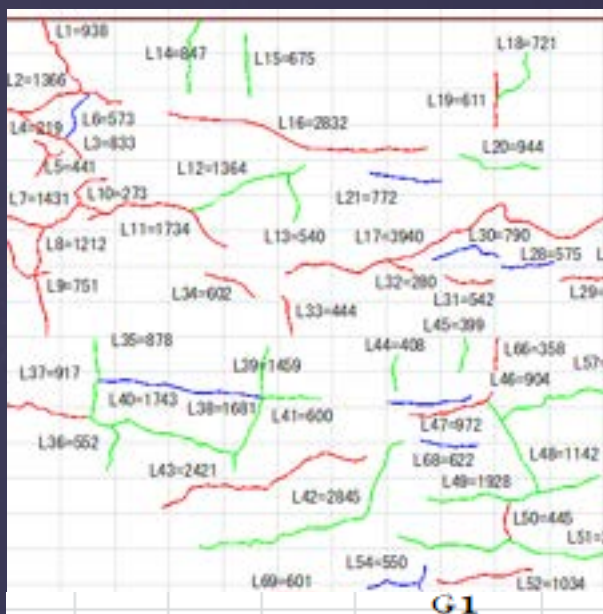
当社規定により1年に1回、メーカーにて探査機器の点検校正を実施してさらに始業前点検を義務付けています。



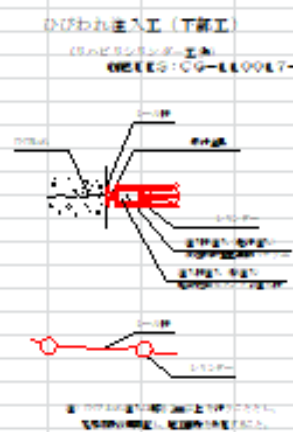
クラック調査サービス CRACK SKETCH SERVICE



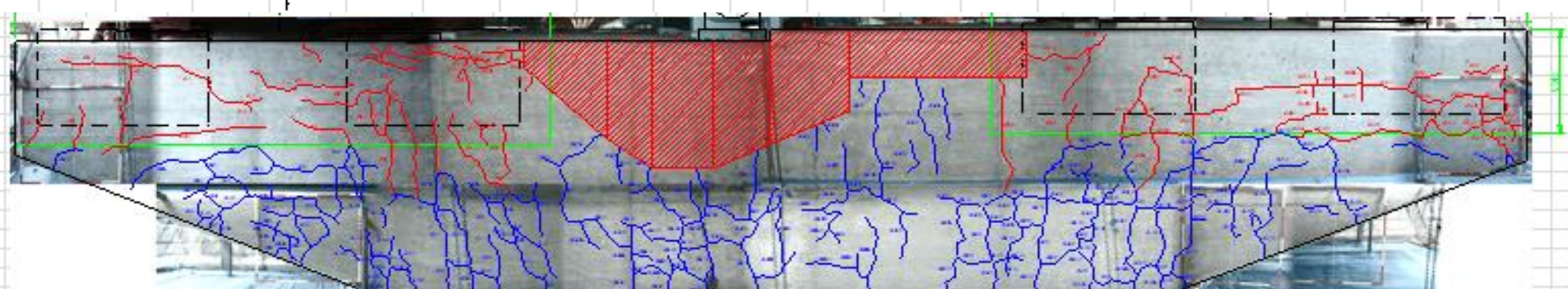
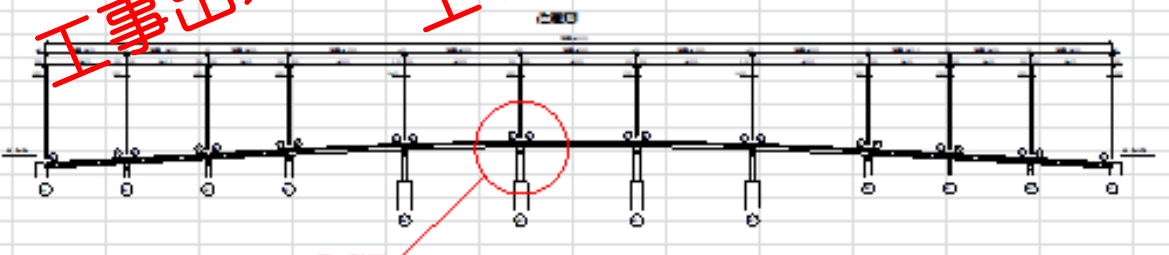
石油化学プラント等で培った技術を応用しています。コンクリート構造物のクラックを画像として取り込み処理します。調査員は国土交通省殿登録資格(品質確保)インフラ調査士が責任者として業務を遂行します。



工事出来形管理に！！
工事着工前調査に！！

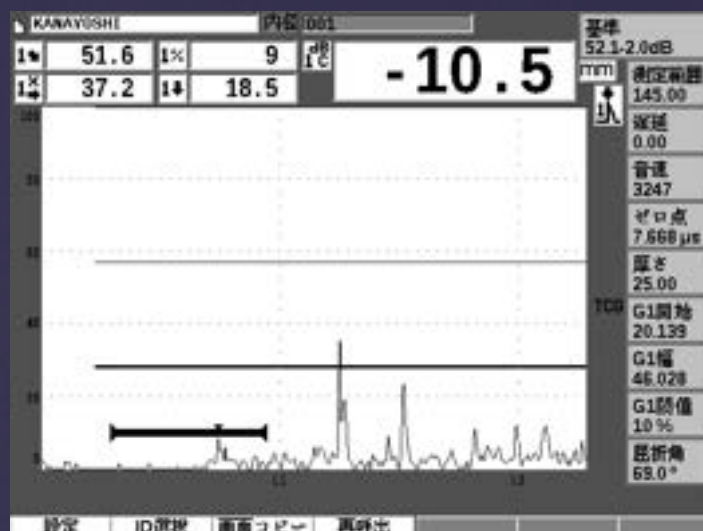


施工手順	説明
1. 調査	1. 調査対象のコンクリート構造物の表面を調査し、クラックの位置、長さ、幅、深さなどを記録する。
2. 補修	2. 調査結果に基づき、クラックの補修方法を決定し、補修材料を注入する。
3. 養生	3. 補修完了後、クラックの開口部を養生し、乾燥させる。
4. 完了	4. 養生完了後、クラックの補修完了を確認する。

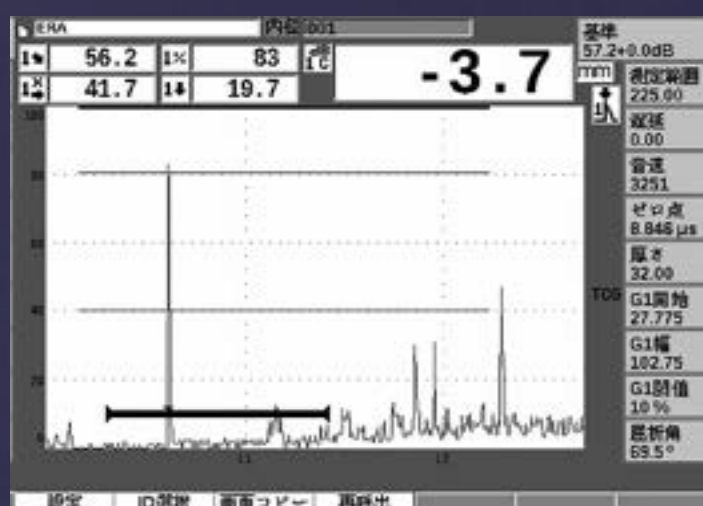


超音波探傷 調査技術サービス

ULTRA SONIC TESTING SERVICE



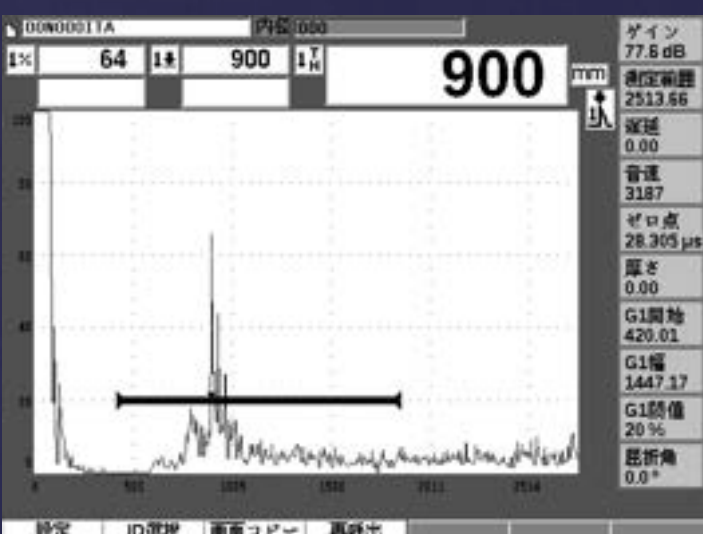
既設ブラケット
既設溶接部材再調査
および
官庁検査立ち合い



各種ブラケット
工場溶接部製品検査
第3者検査 および
官庁検査立ち合い



安全防護柵
根入れ長さ測定
社内検査
官庁検査立ち合い

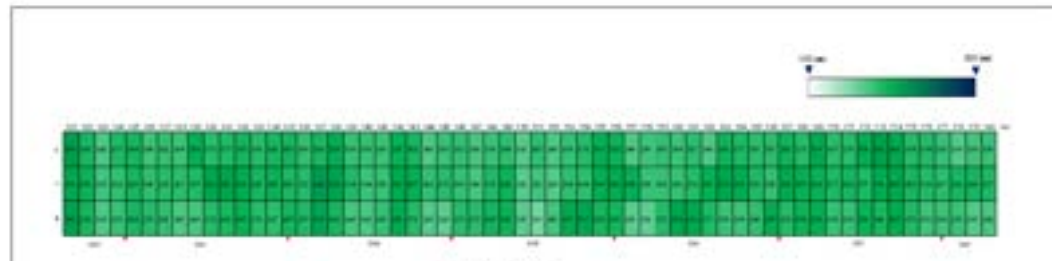
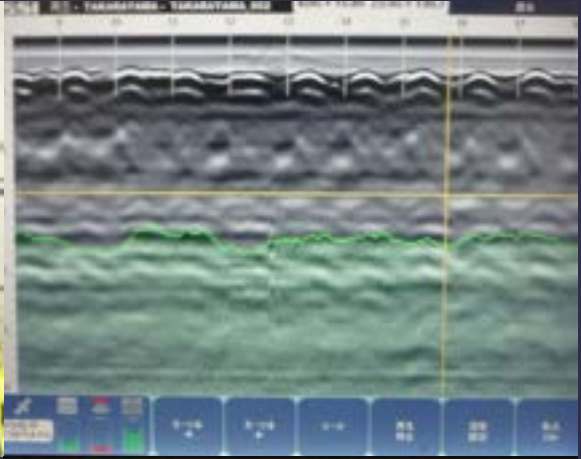


アンカーボルト
埋め込み長さ測定
社内検査
官庁検査立ち合い

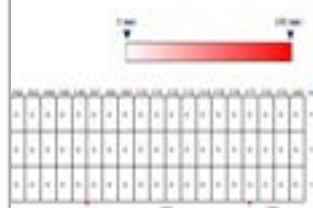


(法)日本非破壊検査協会認定資格
JIS規格 JIS Z2305の資格所持者が各種規則に
従い当社 ISO9001 2015 のルールを順守し
業務を行います。
信頼と実績を積み重ねて来ました。

トンネル覆工背面空洞探査技術



序号		测试点						正确率
		A		B		C		
		第一次得分	第二次得分	第一次得分	第二次得分	第一次得分	第二次得分	
100%	101	200	0	200	0	200	0	0.00%
	102	200	0	200	0	200	0	0.00%
	103	200	0	200	0	200	0	0.00%
	104	200	0	200	0	200	0	0.00%
	105	200	0	200	0	200	0	0.00%
	106	200	0	200	0	200	0	0.00%
	107	200	0	200	0	200	0	0.00%
	108	200	0	200	0	200	0	0.00%
	109	200	0	200	0	200	0	0.00%
	110	200	0	200	0	200	0	0.00%
100%	111	200	0	200	0	200	0	0.00%
	112	200	0	200	0	200	0	0.00%
	113	200	0	200	0	200	0	0.00%
	114	200	0	200	0	200	0	0.00%
	115	200	0	200	0	200	0	0.00%
	116	200	0	200	0	200	0	0.00%
	117	200	0	200	0	200	0	0.00%
	118	200	0	200	0	200	0	0.00%
	119	200	0	200	0	200	0	0.00%
	120	200	0	200	0	200	0	0.00%

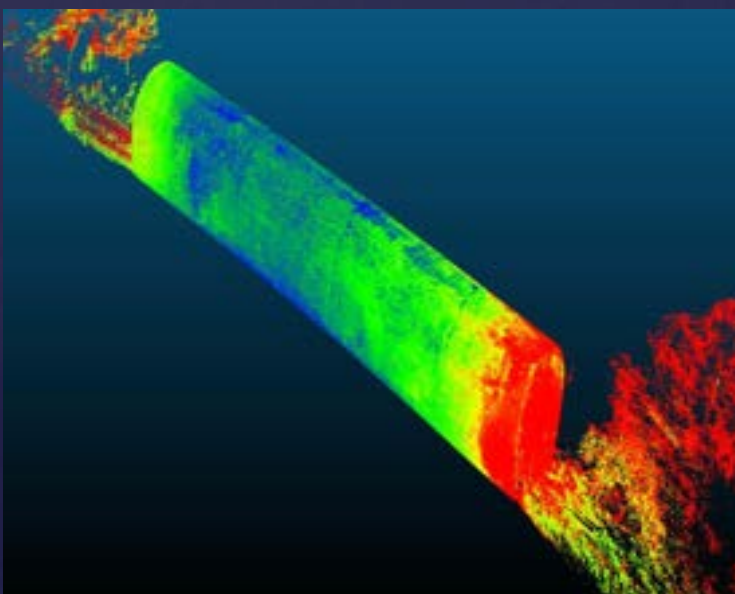
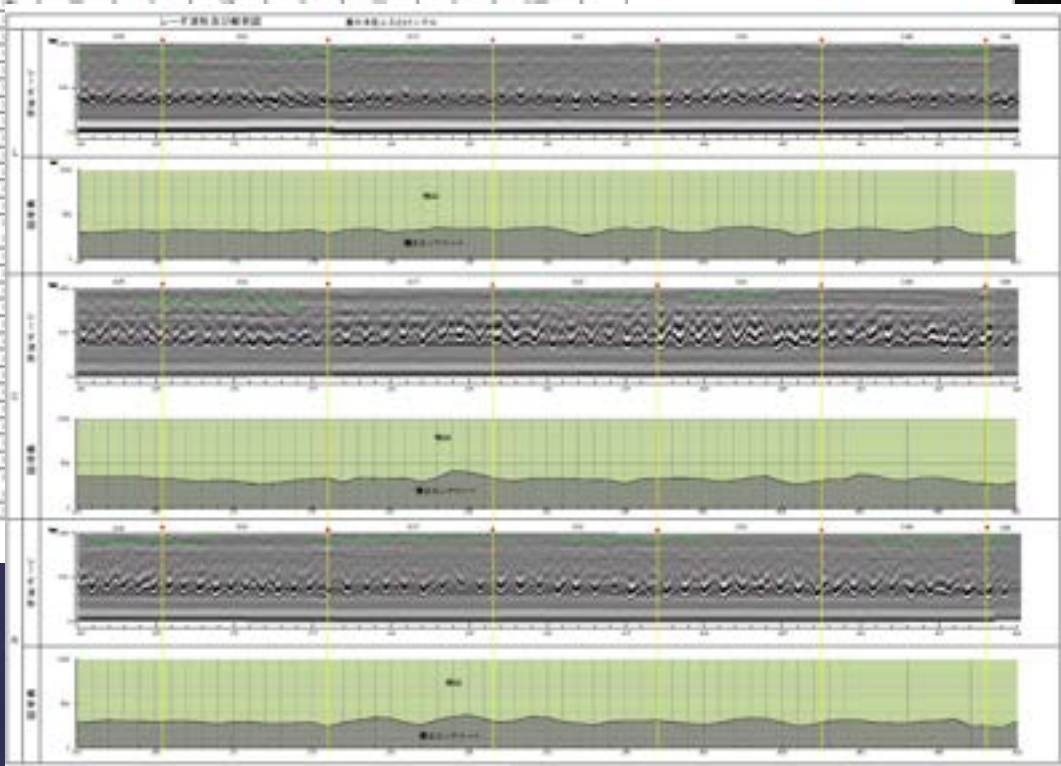


トンネルの覆工背面の空洞調査
地中探査レーダーの技術を応
用しました。

矢板工法(在来工法)
NATM工法 等のトンネルに関し
て多数の探査実績を重ねてい
ます。

また、成果品もお客様の要望に合わせて作成します。

ファイバースコープで空洞の観察も行います。



3Dデータスキャナーによる
点群データ処理も同時に
実施可能です。

非破壊検査の技術で地域貢献
株式会社 新日本テスコム

TEL 097-535-8007
FAX097-535-8078